

# お客様に「安心」「信頼」して

## いただくために

### vol.41 リスクアセスメントの 取り組みについて

平成20年4月より、先手の安全対策を講じるため、「リスクアセスメント」を導入しました。発生した事故に対しては、対策の充実を図っていくことに加え、事故につながるおそれのある事象に対しても、事前に対策を行う取り組みを進めてまいります。

## リスクアセスメントとは

### 目的

現場から報告された事故につながるおそれのある情報を基に、今後起こりうる事故を具体的に想定しその対策を行うことにより、未然に事故を防止します。

### 進め方



日々の業務の中で、「事故につながるおそれのある事象」を抽出します。

事故につながる可能性や被害の程度など、リスクの大きさを数値化します。

リスクを低減する対策を検討し、実施します。

## リスクアセスメントの効果

業務に存在するリスクを共有する

安全対策に優先度をつける

過去の対策の有効性を知る

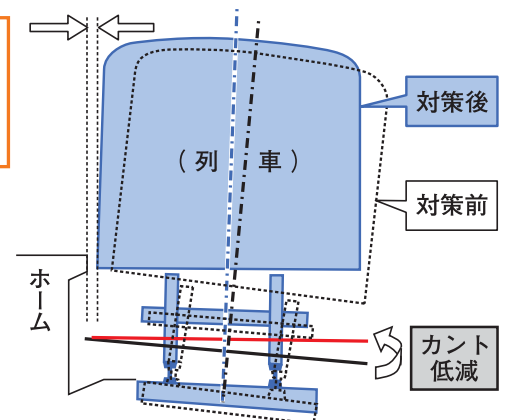
残されたリスクと「守るべき事」の大切さを知る

リスクに対する感度を向上させる

### 実施例



隙間を狭くして  
転落防止



### 事象

曲線部のホームのため列車との隙間が広く、転落のおそれがあります。

### 対策

線路の傾斜(カント)を低減し、隙間を狭くします。